

事業番号	15 08 02	事業改善シート（令和8年度実施事業分）				■当初要求 □当初予算案 □補正予算案 □点検			
事業名	社会教育を推進する施設の運営事業費	部局	教育委員会事務局	課・室	生涯学習課				
		実施期間	S24 ～	E-mail	shogai @ pref.nagano.lg.jp				

1 現状と課題

- ・地域社会において住民が相互に学び合い、地域課題の解決に参加していくことが必要であるが、それらを促す人材の育成が求められている。
- ・デジタル化の進展に伴い様々なデジタルデバイス（インターネットやパソコン等の情報通信技術を利用できる者と利用できない者との間に生じる格差）が生じる中、誰もが主体的に社会参画するために、必要な情報に等しくアクセスできる基盤とリテラシー獲得の機会を充実する必要がある。
- ・少子化や核家族化、デジタル化が進み子どもたちの体験活動の機会の減少や格差が課題となっているため、青少年の健全育成に不可欠な体験活動の機会を提供していく必要がある。

2 事業目的

- ・地域リーダーや公民館職員の資質向上に関する学びの機会を提供する
- ・デジタル情報基盤の充実等を通じて、誰もが生涯にわたり学びにアクセスしやすい環境を充実する
- ・子どもたちの「たくましく生き抜く力」や「自然を大切にする心」を育成するため、自然体験活動の拠点を運営する

3 事業目的を達成するための取組

- ①生涯学習推進センターの講座を充実
生涯学習推進センターにおいて、県内外から講師を招聘し、地域課題の解決に取り組む人材を育成する講座を開催する。社会教育士等の力量向上を図る取組を推進するとともに、オンラインと対面を効果的に組み合わせ、受講しやすい講座の充実を図る。
- ②県立長野図書館のサービス・情報資源のデジタル化推進
市町村と連携して「市町村と県による協働電子図書館“デジとしよ信州”」の運営・利用促進を図るほか、県立長野図書館独自の電子書籍サービスの充実、所蔵資料デジタル化の促進など、サービスや情報資源のデジタル化推進を図る。
- ③少年自然の家の管理運営
望月・阿南少年自然の家の管理運営を行う。指定管理者と連携し教育効果・専門性の高い体験プログラムの開発・普及や自主事業の充実を図る。

4 成果指標

（推移の凡例 ↗：改善 ↘：悪化 →：変化なし －：数値なし）

No.	指標名	単位	R5年度	R6年度	R7年度		R8年度	達成状況	目標値設定理由
			実績	実績	推移	見込	推移		
①	生涯学習推進センター講座受講者における講座成果の活用度	%	89.7	90.4	↗	未集計 (R8.3月 確定)	－	90.5	移動講座の拡充やアーカイブ配信の強化など、受講機会の多様化を図る施策を予定しており、これらの取組により活用度のさらなる向上を目指す。
②	市町村と県による協働電子図書館の利用登録者数	人	18,281	25,570	↗	未集計 (R8.5月 確定)	－	48,500	サービス開始3ヶ月目の1日平均登録者数(25)をもとにして、以後も同程度の登録者数を維持することを目指して目標値を設定。
③	少年自然の家利用者数	人	23,888	27,730	↗	未集計 (R8.4月 確定)	－	28,000	コロナ禍前（令和元年度）の約80%までの回復を目指す。

5 本事業が貢献する総合5か年計画の施策分野と達成目標

No.	施策分野（施策の総合的展開名）	達成目標（☆印は主要目標）	単位	直近3か年/年度分の状況						目標	
				年／年度	数値	年／年度	数値	年／年度	数値	年／年度	数値
5-4①	学びの共創による地域づくりの推進と生涯を通じた多様な学びの創造	社会教育士の数	人	2022 (R4)	33	2023 (R5)	50	2024 (R6)	68	2027 (R9)	110
5-4①	学びの共創による地域づくりの推進と生涯を通じた多様な学びの創造	県民一人当たり年間貸出冊数(公立図書館・電子図書館)	冊	2022 (R4)	5.6	2023 (R5)	5.5	2024 (R6)	5.5	2027 (R9)	6

6 事業コスト

（単位：千円、人）

区分		予算額					決算額	職員数
		前年度繰越	当初予算	補正予算等	合計 (予算現額)	うち一般財源		
R8年度	予算案		2月上旬公表予定		0	0		24.7
	要求		323,344		323,344	302,097		
R7年度		0	291,895	0	291,895	270,984		24.7
R6年度		0	269,454	5,489	274,943	254,079	266,557	25.0

事業番号	15 08 02	細事業一覧（令和8年度実施事業分）		■当初要求 □当初予算案 □補正予算案 □点検		
事業名	社会教育を推進する施設の運営事業費		部局	教育委員会事務局	課・室	生涯学習課

細事業No.	細事業名		R6年度 当初予算	R7年度 当初予算	R8年度 当初予算
1	生涯学習推進センター事業費		15,679 千円	16,302 千円	予算案 2月上旬公表予定 要求 17,107 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和8年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	指導者養成等の研修事業	直接	地域や市町村における生涯学習の振興や生涯学習を通じたまちづくりを支援するための人材を養成する講座を開催 地域づくり推進研修15講座、社会教育人材育成研修4講座、公民館・社会教育に関する講座8講座、公民館を現地で学ぶ講座4講座、生涯スポーツ研修7講座、施設開放1講座		
2	施設管理運営事業	直接	生涯学習推進センターの管理・運営 年間241日運営、公民館支援専門員等3人配置		

細事業No.	細事業名		R6年度 当初予算	R7年度 当初予算	R8年度 当初予算
2	県立長野図書館事業費		194,930 千円	213,444 千円	予算案 2月上旬公表予定 要求 237,505 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和8年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	電子図書館運営事業	直接	・「市町村と県による協働電子図書館（デジとしよ信州）」の運営・充実 ・「県立長野図書館電子書籍サービス」の充実・活用促進 「県立長野図書館電子書籍サービス」におけるコンテンツ数3,080点		
2	コンピュータ管理事業	直接	・図書館業務システム等更新 ・「信州 知のポータル『信州ナレッジスクエア』」の更新・充実 「信州デジタルコモンズ」における「インターネットで閲覧できるコンテンツ数」 5,780点		
3	県立長野図書館事業費管理運営事業	直接	県立長野図書館の施設管理・運営 開館日数 280日		

細事業No.	細事業名		R6年度 当初予算	R7年度 当初予算	R8年度 当初予算
3	少年自然の家管理運営費		58,845 千円	62,149 千円	予算案 2月上旬公表予定 要求 68,732 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和8年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	少年自然の家運営事業（指定管理委託料）	指定管理	・指定管理者による管理・運営。 ・自然体験プログラム等の自主事業の開催。 自主事業24回程度開催（望月・阿南 各12回程度）		